

キンポウゲ科

オキナグサ

Pulsatilla cernua (Thunb.) Berchtold et J.Presl

兵庫県ランク… A

環境省ランク… VU

■ 県内分布

阪神、東播磨、西播磨、但馬、丹波

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取	○	特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

—

■ 保護上の留意点

生育地である草原を保全するとともに盗掘防止対策が必要である。



写真提供：小林禧樹

■ 種の概要

日当たりのよい草原に生える多年草。根出葉は束生し、長い葉柄があり、2回羽状複葉。小葉は深裂し、さらに欠刻する。根出葉や花茎には長い白毛を密生するが、葉の表面はやや無毛となる。花茎は高さ10cm前後で開花するが、花後伸長して30-40cm。花期は4-5月。花は1個が頂生し、鐘形で下向きに開く。外面は長い白毛で被われ、内面は暗赤紫色。